

監査公告第 5 号

定期監査結果の公表について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 2 項及び第 4 項の規定による山中温泉支所の定期監査を加賀市監査基準（令和 2 年加賀市監査委員告示第 1 号）に準拠して実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり公表する。

令和 3 年 7 月 27 日

加賀市監査委員 浅井 廣史

加賀市監査委員 林 茂信

山中温泉支所定期監査結果報告

第1 監査の種類

財務監査及び行政監査

第2 監査期間

令和3年6月10日から令和3年7月9日まで

第3 監査の対象

山中温泉支所

第4 監査の着眼点

- (1) 財務に関する事務の執行が適切かつ効率的に行われているか。
- (2) 行政事務が法令等に適合し、正確で合理的、効率的に行われているか。
- (3) 旧山中温泉支所庁舎の解体に向け、計画的に準備や財源確保等が進んでいるか。また、支所移転後の課題や利用者の声などを把握しているか。
- (4) ゆけむり健康村の今後の方向性について、計画的かつ合理的に検討されているか。
- (5) 芭蕉に関する文化活動について、その価値や魅力発信を効果的、戦略的に推進しているか。

第5 監査の実施内容

あらかじめ提出を求めた資料及び財務会計システムをもとに財務事務の執行状況、物品・施設の管理状況等を調査するとともに、関係職員から所管事務の執行状況について聴取した。（事情聴取の主な項目は別記のとおり）

なお、監査の期間中、必要な書類はその都度提出を受け照査を行った。

第6 監査の結果

所管の業務をはじめ、財務に関する事務の執行、行政事務の執行状況、所管の物品・施設の管理は概ね適正に処理されていると認められた。

なお、事務上留意すべき軽微な事項については、その都度指導したところである。

第7 留意事項

地方自治法第199条第14項の規定により、「当該監査の結果に基づき、又は当該監査の結果を参考として措置を講じたときは、当該措置の内容を監査委員に通知しなければならない。この場合において、監査委員は当該措置の内容を公表しなければならない。」とされているので、その旨留意いただき、遺漏無きよう努められたい。

山中温泉支所 定期監査 事情聴取の主な内容

1. 「旧よしのや依緑園別荘」整備事業について
2. 「山中庁舎（旧山中温泉支所庁舎）」解体整備工事等について
3. 「山中温泉文化会館」の今後の方向性について
4. 「ゆけむり健康村」のあり方について
5. 芭蕉に関する文化活動の進捗について